



你好！（ネイホウ）

宮崎県香港事務所通信



2021年10月

Mail : info@miyazaki-pref.hk



国際見本市が2年ぶり開催! 満を持して出展・PR!!

2021年7月～8月

コロナ禍の感染拡大により軒並み中止・延期となっていた観光や物産をはじめとする様々な見本市・トレードショーが、約2年ぶりに徹底した感染防止対策のもとで開催されています。

香港事務所では、7月上旬にはJTBマカオと連携してマカオ旅行見本市MITEに、中旬には80万人以上の来客で賑わった香港最大級の書籍等見本市である香港Book Fairに、下旬からは香港最大の旅行見本市である香港ITEに立て続けに出展し、業界関係者や一般消費者に向け、宮崎の魅力発信や情報提供に精力的に取り組みました。

Book FairやITEでは、南九州や九州各県と連携した一体的なブース運営やステージでの合同観光PRのほか、みやざき犬着ぐるみによるグリーンティング、高千穂峡フォームボード前での記念撮影などにより多くの来場者にお越しいただき賑わいました。

また、連携協定大学のインターンシップ生の協力によるブース運営のほか、旅行会社造成の森林浴や農泊ツアー等の旅行商品、県産スナック菓子や宮崎牛等のPR・販促に取り組むなど、多くの団体との連携による総合的な魅力の発信ができました。

8月中旬には香港最大級の国際総合食品見本市であるFood Expoが開催され、2年ぶりのB to C向けイベントに宮崎県産品のサプライヤーである味珍味や全農International香港なども出展し、盛況のうちに終わりました。香港事務所は、コロナ後の香港食品業界のニーズ把握や各サプライヤーのシーズの調査・課題の聞き取りに取り組みました。

コロナの終息と併せて益々活況をみせるこのような機会をしっかりと捉え、引き続きプロモーション活動や民間事業者との連携した取組、市場・経済活動の把握に積極的に取り組んでまいります。



Book Fairブース出展



ITEブース出展（みやざき犬と撮影）



Food Expoの様様（宮崎牛も販売）



中環地区の「NOJO」で宮崎野菜・魚＆焼酎フェア

2021年6月末～7月末



鹿兒島県と合同でフェアを行い、旬の物産PRの相乗効果を発揮



期間中には夏まつりも開催、宮崎の多くの魅力をアピールできました！

2020年から続いた外食規制が緩和され、急速に回復をみせる香港市場において、県産品の認知度向上と確かなファン作りに取り組むため、オーナーが宮崎県出身で香港人や西洋人が多く来店するレストラン「NOJO」での県産食材を使った特別メニューフェアを開催しました。生食&焼きもろこしで提供するスイートコーン「ゴールドラッシュ」や、「佐土原なす」の揚げ浸し、「メヒカリ」の南蛮漬けなど、普段、香港ではお目にかかれない特色あるメニューは舌の肥えた来店客にも大変好評でした。今回フェアを開催した「NOJO」の他、「塚田農場」などを運営するAP Place Hong Kongは、ひでじビールや宮崎焼酎、みやざき地頭鶏等も扱うことから、引き続き連携を強化し、県産品の輸出拡大を図ってまいります。



公開大学で高千穂バーチャル観光&彫り物体験！

2021年7月28日

連携協定を締結している香港公開大学における宮崎の認知度・好感度の向上、さらにはコロナ終息後の同大学の本県での教育旅行再開に向けて、宮崎・高千穂とオンラインでつなぎ、観光スポットや伝統文化を紹介するライブでのバーチャルツアーを実施しました。

神楽宿を舞台にした着付体験や神楽舞の紹介、高校生による高千穂観光案内、県内各地の農泊・農業体験の紹介など盛りだくさんの内容で、司会者の軽快なトーク、出演者・参加者双方の会話を交えながら楽しく進行了ました。

同時に、大学の教室では、参加者とともに、神楽の舞台・神庭の装飾となる「彫り物」づくり体験のワークショップを行ったほか、クイズ企画では、願い事を書いた絵馬の神社奉納特典をプレゼントするなど、リアルな旅を体感し、コロナ終息後の旅行意欲を喚起する仕掛けとしました。

高千穂関係者の事前の入念な準備、リハーサルなどのおかげで大成功に終わり、大学・参加者には大変好評でした。また、この取組を通し、リアルとバーチャルを組み合わせた新たな観光誘客の仕組みづくりができ、貴重な財産になりました。



大学での彫り物体験



神楽着付・舞の体験



大学での参加者集合写真



みやざき農泊・農業体験オンラインツアー♪

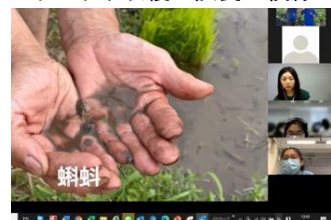
2021年7月中旬～8月下旬



キュウリ収穫・試食の様様



餅つき体験の様様



水田の生態系観察の様様



農家との質疑応答・交流



ツアー参加者の視聴の様様

訪日旅行が制限される中で、コロナ期間中そしてコロナ終息後を見据え、旅行会社とも連携し、様々な誘客宣伝の取組を進めています。その取組の1つとして、JTB(香港・宮崎)と連携し、香港の学生やファミリー層などを対象に、4回にわたって農泊・農業体験オンラインツアーを実施しました。ツアーを通して、安全・安心な農作物を大切に育てている宮崎の農業文化、農家の暮らしや営みをはじめ、恵まれた食や自然など観光の魅力を体感いただくことを目指しました。ゴボウやナス、スイカの収穫・試食や水田の生態系観察、農家住居の紹介や餅つき・ソーメン流し体験など、内容は大都会の香港の皆さんにとっていずれも新鮮であり、クイズや農家との質疑応答を交えた楽しい進行により、あっという間に時間が経過しました。香港の顧客ネットワークや誘客経験・ノウハウ、宮崎の受入体制を持つ旅行社と連携した取組により、効率的なPR宣伝ができるとともに、コロナ終息後の効果的な誘客に繋がる取組となりました。



飲茶で一息

香港尖沙咀で長年、宮崎の郷土料理を提供する人気店であると同時に、県人会事務局も担っていたいでいる居酒屋「元氣一杯」の横に、宮崎の物産やお弁当を販売する店舗「Genki-ya」が9月にオープンしました。野菜や果物、飲み物からお菓子まで、まるで宮崎に旅行したかのように多くの宮崎商品が並んでいます。香港へ渡航された際は是非お立ち寄りください！10月には1年4ヶ月ぶりとなる県会も開催でき、重陽節に合わせて宮崎から直送した菊花で飾った店内で、5人の新メンバーを加え、香港宮崎県人の絆を再確認しました。次回は12月に開催予定です。



Genki-yaがオープン



第83回 香港宮崎県人会